



2月号
川口市立青木中央小学校
第4学年 学年だより
NO.13 令和6年1月31日

暦の上では春を迎えますが、まだまだ厳しい寒さが続いています。「5年生に向けての0学期」としてスタートして一か月。子どもたちの中には「もうすぐ5年生になるんだ」という自覚が芽生え、授業に取り組む姿勢やあいさつや返事、廊下歩行、集合の様子からも日々成長していることを感じます。今月は委員会見学や6年生を送る会の準備と高学年に向けて意識が一層高まる活動があります。さらにステップアップできるよう、担任一同見守っていきます。

空気が乾燥し、風邪やインフルエンザ、胃腸炎などの流行も心配です。学校でも引き続き、手洗い・うがい・顔洗いを徹底していきます。栄養や睡眠を十分にとり、寒さに負けず元気に過ごすことができますよう、引き続きご協力をお願いいたします。



デジタルデトックス週間

デジタルデトックスの取組を2月15日～2月21日5日間(土日・祝日はのぞく)青木中学校期末テスト期間に合わせて実施します。(すすくカードと同じ用紙です。この期間は毎日持ち帰ります。)

上記の日程で行います。メディア機器(テレビやゲーム機、パソコン、タブレット、スマートフォンなど)との付き合い方を考えるきっかけにしていきたいと思います。ご協力をお願いいたします。実施方法などは「ほけんだより2月号」をご覧ください。

校内漢字検定 結果分析

1月16日(火)に行われた漢字の検定で、間違いの多かった漢字をお知らせします。学習した漢字のとめ・はね・はらいも正しく覚えられるよう指導していきたいと思ひます。

合格率：37% (90点以上合格)

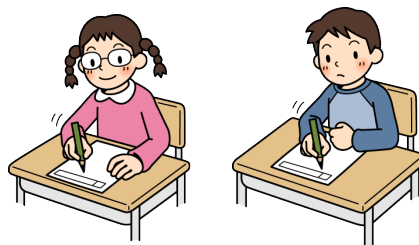
◇間違いの多かった漢字◇

読み：「初孫」 ○ (はつまご) × (しょそん)
「勇み足」 ○ (いさみあし) × (ゆうみあし)

書き：「寒い」 (さむい) 「二階」 (にかい)

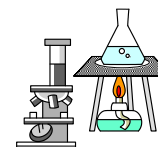
書き順：「臣」「博」

3学期には、さらに川口国語チャレンジ(テスト)がありますので、もう一度今までに習った漢字の見直しを行ってください。今回はタブレットを使ったテストになります。



今月の学習予定

国語：もしものときにそなえよう・調べて話そう、生活調査隊
社会：地域に伝わる文化財
算数：小数のかけ算とわり算・直方体と立方体
理科：もののあたため方・すがたをかえる水
音楽：曲の気分を感じ取ろう
図工：コロコロガーレ!・光のさしこむ絵
体育：サッカー・小型ハードル走・なわとび
道德：伝統と文化の尊重、親切・思いやり、規則の尊重、
善悪の判断



青木っ子：楽しさいっぱい!夢工房!!

購入教材等・口座振替のお知らせ

【第5回口座振替日 2月13日(火) 2500円】
2月教材費・・・2500円

※別途振替手数料が10円かかります。

口座振替日予備日は20日(火)となります。



《4年生! 青木っ子に非認知能力を育む 言葉かけチャレンジ》

① こんなとき、どうしますか?

高学年に近づいてくると、話をする中で、相手の都合や相手の意思も考えながらコミュニケーションをとることができるようになってきます。それでも、「自己中心的」「自分勝手」などと思われがちな行動をとってしまう子はいるのではないのでしょうか。

② POINT!

日頃から「相手の都合を聞く」習慣をつけておくことで長所を活かせる機会が増える!

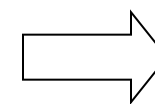
③ 例えば

【before】

【after】

勝手に使わない!

そんなことはダメだよ!



お店の人に「使っていいですか?」って聞いてごらん。

⇒「自己主張ができる」「行動力がある」というのはとてもよい長所になります。しかし、他人の気持ちや都合を一切考えないとすると、せっかくリーダーや改革者になれる素質があっても、周りの人がついてこれません。また、場の空気に気付きにくい子は「わからなければ聞く」というシンプルなコミュニケーションの習慣をつけると、将来「处世術」としても役にたつでしょう。またすべてを聞けば教えてくれると思ってしまうと自分で考えることができなくなってしまいます。発達段階や子どもの特性に応じて、「まずは自分で考えてみて、分からないことを聞いてみる」や「誰になんて聞いたらいいいのか」などの助言をしながら習慣として定着するまで付き合ってください。⇒(出典:伝わる!声かけ変換 大場美鈴著 あさ出版)